

放課後等デイサービス 事業所における自己評価表結果(公表)

公表日:2024年3月13日

事業所名:ジュニアスペース・らいぶ草津アネックス

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4			法令順守し、十分なスペースを確保しています。児童が過ごしやすい環境を考え個別対応や年齢に応じたスペースの使用を行っています。
	2	職員の配置数は適切であるか	3	1		法令で必要とされる配置基準を満たして運営しております。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4			玄関入口およびトイレなど、基本バリアフリー設計となっております。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	1		日次、週次、月次にてミーティングを実施し、業務及び支援の目標設定を行い改善に努めています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4			今回のアンケートを基に職員間で話し合い計画に繋げていきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4			ホームページにて公開します。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	2		以後検討致します。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4			社内研修を定期的実施している他、外部研修の機会も確保し、資質の向上を目指しております。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	1		保護者様との定期面談に加え、状況によっては、関連機関を含めたケース会議を実施しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	2		社内で統一したツールを使用しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			指導員・児童発達支援管理責任者が意見を出し合い、個別・集団に応じたプログラムの立案を行っています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4			週ごとに実施内容を変更しています。また同一プログラム内でも児童の特性に合わせた調整も行っています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4			その日その日に応じて、細やかに課題を設定しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			保護者様とも話し合い、納得していただいた内容で、個別、集団での活動も踏まえ、個別支援計画を実施しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4			支援前にスタッフミーティングを実施し当日の動き、役割分担等確認の上支援を行っています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	2		支援終了後支援全体及び個別で共有を行い次回の支援につながるよう話し合いを実施しています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4			日々記録を取り改善しております。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	2	2		半年ごとにモニタリング、アセスメントを実施し、計画の見直しを行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	4			基本活動を組み合わせ、日々の支援を行っています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4			支援会議には児童発達支援管理責任者が参加しています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4			学校等引継ぎ等に情報共有しています。送迎時間の変更等につきましては、保護者とも連携を取っております。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	2		医療的ケアが必要な児童はいませんが、個別の緊急対応については保護者様と情報共有を行っています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		3	1	高学年対象の事業所のため、基本実施していません。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	2		必要となった場合、保護者様の了解を得て、適切に対応していきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4			専門機関の実施する研修等に積極的に参加しております。今後もより一層連携を深めていける体制を整えます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			4	コロナ禍以降、交流がありませんが、今後ご要望があれば、検討していきます。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1	3		職員の役職問わず、参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4			職員間の引継ぎや連絡帳、電話など様々な場面での情報共有、および共通理解ができるよう、努めています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	1	1	ペアレント・トレーニングができるよう社内研修を行いよりよい助言が出来るように努めています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	1		契約時に説明を行っています。また、事業所に掲示しております。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			面談・送迎時などにヒアリングの実施しています。相談に応じご助言させていただいております。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			4	コロナ禍以降実施しておりませんでしたが今後保護者様にとっても参加しやすい形で機会を増やしていきたいと考えています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			社内で苦情解決フローを策定し、苦情があった際には迅速な対応を行っています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4			活動内容などは定期的にLINEで配信しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	4			個人情報に係る書類管理やデータや写真等の取り扱いには十分な注意をしています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			保護者面談や送迎時に日々の状況をお伝えしています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			4	充分に実施できていない時があります。今後改善していきます。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4			マニュアルを策定し職員間で共有しており、保護者にもお伝えさせて頂いております。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			法令に基づき、定期的に避難訓練を行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4			研修の機会を設け、自身の行動を振り返り、適切な対応ができるように、心がけております。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4			保護者様には、契約時に説明させていただいております。必要に応じて支援計画に盛り込んでおります。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	2		全てのお子さまに対して、アレルギーの有無をお伺いし説明させていただいております。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4			事例については支援後の振り返り時に共有、記録を作成し改善に繋げております。